

令和元年度 自転車安全教室

(スケアード・ストレイト方式)

10月11日(金)の午後に自転車安全教室を行いました。唐津警察署の方に来ていただき、講話をしてもらいました。全国で毎年3600人の人が交通事故で亡くなっていて自転車事故の多くは交差点で起きているそうです。また、アッシュネクストプロモーションのスタントマンの方々に交通事故の再現を行ってもらい、命について学びました。

◆生徒の感想◆

- ① 今日の事故の再現を見たり、話を聞いたりして事故は怖いと改めて思いました。どの事故の再現もとても身近で起こることなので自転車に乗る時や信号を待つ時は今日言われたことを守って少しでも事故の可能性を減らして安全に乗ろうと思いました。実際自分も車にひかれそうになったことが何度かあり、信号で止まったり、アイコンタクトをしていなかったと思いました。周りの状況や周りの人のことを見て、次の行動に移そうと思いました。
- ② 今日の自転車安全教室で実際に事故にあっているのを見て、事故の怖さを改めて実感することができました。普段から事故にあわないように気をつけて自転車を運転していますが、気づかないうちに危険な運転をしていることがあるので、より一層気をつけて運転していきたいと思います。

◆講演会の様子◆

